別紙2

事業所名 いわきケアクラブグループホーム小名浜

目標達成計画

作成日: 令和 8 年 5 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	避難訓練を実施しているが、地域の方に参加して頂けていない。	地域の方の参加を要請し、協力を得られる体制を整える。	・防災訓練の案内を地域住民へお知らせする.. ・運営推進会議で参加要請をする。	6ヶ月
2	47	認知症の進行のより、できる事が少なくなった来ている利用者に対しての対応。	認知症の進行により、できなくなったことをできるように鍛えることより、できる事を維持する。できる事を役割として設定して自信をもってもらう。	日常生活の掃除や洗濯たたみ、食事の後片付け等声掛けして一緒に行う	6ヶ月
3	2	施設の印象が閉鎖的にならないように地域の方々に職員の支援やサービスや提供が十分に伝わっていない。	施設の支援やサービスを知ってもらい、開かれた施設としての印象を高めることで、より支援の提供に繋げるようにする。	・施設周辺の清掃活動を行う。 ・地域の回覧板に施設の様子を乗せてもらう。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

【令和　7 年度評価】
法人名：株式会社いわきケアクラブ
事業所名（事業所番号）：0790401228
所在地：いわき市小名浜大原字中野地 117
代表者：渡邊志津子
管理者：鈴木恵美子
運営推進会議を活用した事業所の評価日：令和 8 年 2 月 18 日（水）
出席者：柘植様・高羽様伊藤様門間様・佐藤裕子様・鈴木恵美子・渡邊志津子

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会社の理念に沿って事業所で独自の理念を掲げミーティング等の研修で確認し共有し実践に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	地域行事の参加を心がけて会社事業所との交流を中心に交流の機会をとれるよう取り組みしている。	新型コロナやインフルエンザがまだ増えている状況であり、様子を見ながら地域交流を開始していきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議の開催で皆様の協力の元広く地域の皆様と交流を深めていけるよう努力していきたいと思います。	介護保険の利用にあたり、地域の皆様に学びの機会を持ったり、ヒアリハットの件数が多く上がっていることで事故防止に繋がっていることを確認した。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営上の留意点やサービスの提供等について市の担当者に連絡を取り指導を仰いでいる。生活保護者も受け入れ保護係との連携も密に取り合えている。	運営推進会議に行政の方の参加も促していく必要がある、と思う。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間の研修にも取り入れ、職員には再認識できるようにしている。また、3 か月に 1 度委員会を開催し、実践に繋げている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束同様年間の研修・3か月に1度委員会を開催し、防止に努めている。	弱体の報告はなく、また、虐待防止の研修等も行われている様で、安心感があります。	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間研修計画に取り組んで理解を深めるようにしている。代表の渡邊が市民後見人として活動しており、相談業務にもあたっている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様、利用者様に納得を頂いた上で入居して頂いている。改訂では内容を説明し納得して頂いてから同意書を交わしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全利用者の家族が思ったこと等を気兼ねなく云って貰えるような関係を築いていくことに努力している。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、ユニット会議・全体会議を開催し意見を出し合えている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員一人ひとりのライフスタイルに合った雇用を心がけている。個別評価を実施して、適切な評価を行いやりがいのある職場環境の整備に努めている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所研修・地区研修・社内研修の年間計画を立てて実施している。その費用の支払いに関しては勤務状況に合わせて免除等実施している。	職員さんの様子を見ていて研修しているのが分かります。	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム協議会へ積極的に参加し同業者との意見交換をしている。いわき市内でネットワークにより交流に務めている。			

		ービスの質を向上させていく取り組みをしている					
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人・ご家族の思いを大切に生活を射ずいていけ る事をモットーに運営できるよう努力している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人が築いてきた関係を大切にできるよう配慮している。感染症の予防対策を万全に地域交流活動等を進めて行くように努めている。	家族の面会が多く、友人知人の面会は少ない。入所者が高齢であるため当然の事と思われる。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者本人が本人らしい生活を維持できる様配慮している。各職員が利用者の思いに関われるようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人一人ひとりのご意見を大切に、ご家族・職員間での意見交換を密に行うことでしっかりとした関係を築き様々な意見を取り入れ介護計画を作成し満足できる生活支援ができる様心がけている。	利用者のご家族にモニタリングの説明をして納得して頂いている。	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様一人ひとりのその日の様子が伺えるよう記録を取っている。出勤時には記録を見てから業務に就く事を徹底している。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	臨機応変に対応できるように努めている。通院介助等も利用者様の状況に応じてご家族様の対応を声掛けしている。必要に応じて付き添っている。	運営推進会議時に支援の方法等の説明を受けている。良くできていると感じている。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナやインフルエンザの影響があり、今後慎重に地域資源の活用をしていきたい、と思っている。	地域資源の活用にあたるために、地域の行事等の参加を依頼している。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療を利用しホームドクターとしての役割を担って頂いている。安心できる医療たいせいが整えられているので安心して過ごすことができる。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	些細な事でも、協力医療機関の看護師と密な連携が取れ、相談助言が気楽にできる体制ができているので、利用者・様職員も安心できる体制を取っている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化の指針に伴って、入居前より、終末期の在り方を話し合いご入居して頂いている。重度化、終末期に入った時には、医師・看護師・家族・事業所にて今後の対応や医師の確認をして、ご家族が後悔のないよう随時変更できるようにご家族の気持ちになって話し合いを繰り返し航海のない最期をを迎えてもらえるよう配慮している。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の連絡体制を作成している。年間研修で緊急時の対応を学んでいる。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の消防訓練にて、通報の仕方・消火器の使用方法の訓練を実施している。地域の中野地公民館への避難を想定している。逆に地域住民が避難場所として弊社施設に迎えることを想定し、食料品及び暖房機器の備品を設けている。	近隣に声を掛けて、応援してもらえるように日頃からの近隣との付き合い方、交流を持つ努力が必要である。	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれのほこりやプライバシーを大切に関われるようにしている。心に寄り添うケアを推進している。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できるだけ入居者様の意向に沿ってその方のペースに合わせ支援し一人ひとりの思いを大切にしている。「ここに来て良かった」を目標にしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の準備、調理の下ごしらえ等できるだけ利用者様と一緒に行い、食器洗いや後片付け等を自分の役割と思えるよう声掛けし一緒に行っている。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養バランスを考慮したメニューを準備して、一人ひとりの好みに応じて提供できる事も大切と捉えている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が洗面所に誘導し毎食後の歯磨きを必ず実施している。義歯の掃除や保管も職員と一緒に行っている。必要に応じて歯科医の訪問も実施している。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的にトイレで排泄する事を目標に置き、定期誘導の声掛けし、排泄して頂いています。排泄チェック表に記載し排泄感覚のは秋に努めている。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の体調や希望により、曜日や時間をずらすなど工夫し柔軟に対応している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的に日中は活動できる機会を作り夜間安眠できるように支援している。一人ひとりの生活リズムを大切にしている。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全な服薬管理ができる様薬剤師に協力を得て、利用者様の状況を相談助言頂けるようにしている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの望みや特技を生かすことができる様のお誘いし、日常生活全般で一緒に楽しむ事を基本にご支援している。	入所者の表情が穏やかで楽しい時間を過ごされているのが分かる。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近所のスーパーでの買い物や近隣への散歩に行っている。桜や紅葉の見物や海へのドライブ等気分転換も兼ねて外出している。	感染予防対策を取りながら、外出支援をされていると思う。今後も利用者の気分転換に外出支援をお願いしたい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	小遣いは基本的に事業所で管理しているが、買い物等の外出の機会を設け金銭のやり取りができる様に見守りしながら支援している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時からご家族様に了承を得て、要求時にはおつなぎしている。携帯電話を持参し、ご自分でやり取りしている利用者様もいる。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様と一緒に季節ごとの製作物を製作し展示している。塗り絵をしたり、季節によりおはぎや芋煮等を作っている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの思いを大切にし、その人らしい生活を営めるよう心掛けている。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その人が今まで歩んできた人生や暮らしの習慣や望む生活を大切に支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心した生活の元になる利用者様の健康、医療等には最大の留意を払い支援に努めている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの思いを大切にしている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室にはできる限り馴染みの物を持ち込んで頂いている。必要に応じてテレビやタンスを持って来られている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様やご家族様の意向や希望で外出している。催事等にも参加ができている。	利用者の希望に沿って戸外に出かけて行って欲しい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の持っている機能を把握し引き出してあげられる様に役割を決めて行って頂いている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の活躍できる場面をおつくりできるように支援している。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の方やその飼い犬との交流や庭に咲く花木を散歩時に見て会話に機会を持っている。	地域との係わりは大切なので、可能な限り交流して欲しい。		

49	総合	本人は、このGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「ここに来て良かった」と思って頂けるように関わりを大切にしている。	職員の皆さんが良く支援してくれている。今後も期待している。	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	